

公益信託「こうちNPO地域社会づくりファンド」

活動発表会が開催されました

公益信託「こうち地域社会づくりファンド」は、NPOのさまざまな地域社会づくり活動に対する支援を目的に平成11年に高知県が創設し、(株)四国銀行が運営しています。

平成20年度にこのファンドにより助成を受けた県内のNPOによる活動発表会が、4月26日(日)に県立ふくし交流プラザで行われました。

〈20年度に助成を受けた団体〉

活動助成コース

1	全国引きこもり KHJ 高知県支部 「やいろ鳥」の会	9	野中婉を顕彰する会
2	坂本龍馬脱藩の郷ゆすはらであいの会	10	NPO 法人高知市こども劇場
3	よい食生活をすすめるネットワーク	11	上東を愛する会
4	特定非営利活動法人 こうち男女共同参画ポレール	12	NPO 法人四万十なかまの会
5	高知ミモザの会	13	高知県民俗芸能ネットワーク協議会
6	土佐学協会	14	ウインターカーニバル実行委員会
7	高知演劇ネットワーク・演会	15	四万十移住者の会「四万人」
8	高知 SGG 善意通訳クラブ		

ハード整備コース

1	なはり浦の会	2	土佐土居廓中保存会
---	--------	---	-----------

当日は、各団体が助成により行った活動や成果について、パワーポイントや作成した冊子を持ち寄って、子育て支援、高齢者・障害者支援、移住者と地域をつなぐ活動、食文化の保存、歴史や伝統の保存、演劇、地域の活性化など多岐にわたる活動を発表しました。子供たちが床一面に描いた絵を実際に見たり、ドラム缶から作られた楽器の美しい音色を鑑賞することもできました。

7分という短い発表時間でしたが、「助成を受けたことで、安心して事業が運営できた。」「活動に弾みがついた。」など、ファンドにより様々な成果が得られたことが報告されました。また、昨年9月に実施した中間報告会で得たアドバイスを実践した団体や、報告会の会場で他団体との新たな交流が生まれた団体もあり資金面以外の効果も報告されました。

発表後、ファンドの運営委員の方々からは、「素晴らしい活動なので、ぜひ頑張ってください。」「活動のPRをもっと行うべき。」という意見や、財政や設備、人員不足など運営の課題をあげる団体に対して、提案やアドバイスがありました。また、団体どうしの意見交換や交流も行われました。

今後のファンドの募集や
活動発表にも
注目してくださいね！

